

令和5年度 星宮地区 市政懇談会 要望等回答一覧

	意見・要望等	所管課 (発言者)	回 答
1	<p>【人口減少対策について】</p> <p>星宮地区の住民が高齢化のため人口減少していただだけである。若い人が勤める場所が限られており地元に残らない。残りたくても残れない。</p>	<p>企画政策課 企業誘致課</p>	<p>本市の重点施策である3つの柱のうちの1つに、雇用を生み出す「企業誘致」や「若者の定住・移住」を掲げており、その取り組みとして、本年10月1日に企業誘致課を新設し、現在、富士見工業団地拡張地区産業団地整備を進めているところです。</p> <p>今後、新たな産業団地の整備や開発事業等により企業を誘致することで、雇用を生み出し、若者の定住・移住を図り、地位経済の活性化を推進してまいります。</p> <p>また、本市では人口減少に歯止めをかけることを最重要課題としており、雇用の創出をはじめ、様々な子育て支援や質の高い学校づくりを進めるなどの教育環境の充実、地域公共交通の改善など、これらの施策を切れ目なく総合的に実施しながら、市民がいきいきと暮らせる、持続可能な「新しい行田」の実現を目指してまいります。</p>
2	<p>【耕作放棄地について】</p> <p>農業の後継者がいない。将来、農地が耕作放棄地になってしまう可能性がある。</p>	<p>農政課</p>	<p>農業従事者の高齢化や担い手不足、耕作放棄地の増加など、本市における農業を取り巻く環境は厳しさを増しているものと認識しております。</p> <p>本市では、後継者確保に向けて、相談窓口の設置や、認定農業者の認定を通じた経営安定化の支援、関係機関・団体と連携し、新規就農者等に対する研修や情報提供の支援などを行い、担い手の確保と育成に努めてまいります。</p>

	意見・要望等	所管課 (発言者)	回 答
3	<p>【中学生の通学路に照明が必要である】</p> <p>総合公園西側道路は開通後60年程になるが、当時から照明設置を地域住民（PTA）等が要望を出しているものの、解決できていない。どう考えているのか。</p>	交通対策課 道路治水課	<p>今回ご指摘の道路では、平成17年度に拡幅工事を行った際に歩行者等の安全性を確保するため歩道を設置しましたが、道路照明灯の新設については稲の生育に悪影響を及ぼすおそれがあるとのことご意見をいただいたことから行いませんでした。</p> <p>その後、当該区間におきましては、周辺環境に変化はなく、また過去5年間、交通事故や不審者情報もなかったことから、新たな道路照明灯の整備は行ってこなかったものです。</p> <p>なお、照明灯設置の必要性からは、自治会による防犯灯の新設を行うことも考えられますので、この場合には、地域活動推進課へご相談ください。</p>
4	<p>【自治会に求める役職が多すぎる】</p> <p>自治会員98名に対して役職者が35名必要である。高齢者などを除くと役職交代も困難になりかねない。このままでは、各機関からの役職就任要請を辞退することも有り得る。役職の統合、廃止を働きかけてもらいたい。</p>	地域活動推進課	<p>自治会長をはじめとした自治会の皆様には、市行事への出席や地域における協力員等の推薦など、日頃から市行政に多大なる御協力をいただき、深く感謝申し上げます。</p> <p>人口減少や少子高齢化の進行により、地域活動の停滞や役員の担い手不足が懸念されるなど、安定した自治会活動の継続と運営体制の確保が喫緊の課題となっている中、市が依頼している民生児童委員、地域包括支援センター相談協力員等の推薦や各種任意団体の人選の御労苦につきましては、市としても十分に認識しているところであります。</p> <p>現在、行田市自治会連合会では、理事の皆様を中心に、自治会推薦職の取り扱いや自治会加入率等の問題の解決に向けた検討を進めており、市といたしましても、庁内の連携を図りながら、各機関の役職が過度な負担とならず、自治会が本来の自治組織としての役割を果たし、維持し続けられるよう、自治会連合会と連携しながら各種取り組みを協議、検討してまいりたいと存じます。</p>

	意見・要望等	所管課 (発言者)	回 答
5	<p>【道路の陥没等はスマホ連絡を導入すべき】</p> <p>道路にできた穴や消えている防犯灯、破損したカーブミラー、外れそうな側溝のふたなど、位置情報付きの写真を市民から直接市に送信してもらえば、職員が現場確認しなくても修理の手配も可能である。迅速な対応が可能となり住民の満足度、行政に対する信頼度も向上する。行田市でも検討が進んでいる案件だとは思いますが、早期の実施を望む。</p>	道路治水課	<p>多くの市民がスマートフォンを日常的に利用している昨今、LINE等のSNSを活用して容易に情報を提供していただく仕組みを構築することは、施設の適切な維持管理を行う上で有効な手段であると認識しております。そのような状況の中、市では、国土交通省が運用開始を予定している道路緊急ダイヤル（#9910）のLINEアプリを活用した通報システムに参加し、本年11月から市民の皆様にご利用いただけることとなりました。</p> <p>このLINEアプリは、行田市内において、道路の異常等に関する情報が寄せられた場合、国土交通省から本市に情報が届く仕組みとなっており、また、通報の際、写真を送信していただければ、併せて市に届きますので、皆様にご活用いただきたいと考えております。</p> <p>詳しくは、国土交通省「道路緊急ダイヤル（#9910）」のホームページをご覧ください。または、道路治水課維持補修グループ（550-1553）までお問い合わせください。</p>

	意見・要望等	所管課 (発言者)	回 答
6	<p>【避難所開設の実態説明を聞きたい】</p> <p>避難所開設の実体験を話してほしい。避難者に何を持参するよう求めたのか。避難手段は自家用車も認めたのか。どこに駐車させたのか。受け入れ側の人員体制はどのようなものか。自治会に人的・物的協力を求めたのか。飲料水・食料・毛布など受け入れ想定人数に対し、どの程度用意したのか。板敷の避難所において、床の硬さで困った避難者はいなかったのか。自宅に留まる「垂直避難者」へのケアはどうしたのか。</p>	危機管理課	<p>令和元年台風第19号の避難の際には、市民の皆様へ安全・安心情報メールを通じて食料品、常備薬、毛布などの生活必需品について持ち出しをお願いしました。</p> <p>避難の手段については、原則徒歩をお願いしておりますが、車で避難された方については、施設の空きスペースに駐車するようご案内したところです。</p> <p>受け入れ側の人員体制については、施設規模に応じて4～12名の市職員を配置し、避難所の運営を行いました。</p> <p>自治会の協力につきましては、例えば旧星宮小学校では、特別教室に避難者を受け入れる際に、机を廊下に出すなどお手伝いいただきました。なお、物的支援はお願いしておりません。</p> <p>避難所の備蓄品総数はアルファ米約28,000食、クッキー約12,000食、飲料水500mlペットボトル約13,000本、毛布約3,200枚でございます。各避難所の備蓄品が不足した場合は、市職員による物資輸送により補充を行うこととしております。</p> <p>台風第19号の際には避難所の床が硬いなどのご意見はいただいておりますが、気にされる方は自助の取り組みとしてエアマットなどをご用意いただくよう、平時からの啓発に努めてまいります。</p> <p>自宅等の垂直避難につきましては、台風第19号の際には、垂直避難者から物資供給などの要望等はいただきませんでした。在宅避難であっても必要に応じて備蓄品の供給など行うこととしております。</p> <p>今後も、台風第19号の教訓を生かした災害対策を進めてまいりたいと存じます。</p>

	意見・要望等	所管課 (発言者)	回 答
7	<p>【市長の政策について】</p> <p>4年の任期中に完了させる政策は何か。任期を過ぎても次期市長に引き継がせるべき政策は何か。</p>	企画政策課	<p>私の掲げる重点施策では、3つの柱としています。</p> <p>1つ目の柱は、「地域公共交通の改善」や「17号バイパスの高速道路化」などのインフラ整備、2つ目の柱は、雇用を生み出す「企業誘致」や「若者の定住・移住」、3つ目の柱は、「3歳未満の保育の無償化」や小中一貫校で「英語のできる行田っ子」などによる子育て支援・教育の充実でございます。</p> <p>地域公共交通の改善につきましては、一般財団法人運輸総合研究所専務理事の奥田氏に政策特別顧問をお願いし、現在アドバイスをいただきながら計画の見直しを図っております。企業誘致については、取り組みをさらに推進するため10月から都市整備部内に「企業誘致課」を新たに設置したところです。他の重点施策につきましても、各所管課に指示し早期実現に向け調整を図っているところでございます。</p> <p>施策については、短期のものから長期のものまで多岐に渡るため一概に言うことはできませんが、私の任期中にこれらの施策に全力で取り組み、この3つの柱をうまく連動させることで、相乗効果による好循環を生み出し、誰もが未来に希望の持てる「新しい行田」の実現を目指してまいります。</p>
8	<p>【旧星宮小学校の活用について】</p> <p>教育支援センター移設後の旧星宮小の運動施設の活用について</p>	教育支援センター	<p>教育支援センターは令和6年1月に旧星宮小学校に移転するため、現在、整備工事を進めております。教育支援センター移設後も、現在と同じように、これまで校庭及び屋内運動場を利用されている団体につきましては利用可能とさせていただく予定です。また、施設利用料につきましては、社会教育団体は無料となります。</p>

	意見・要望等	所管課 (発言者)	回 答
9-1	<p>【学校再編について】 学校再編を迅速にお願いしたい。</p>	教育総務課	<p>現在の子供たちには、複雑多様化している社会を生き抜く力が求められています。そのためには、集団の中で多様な考え方に触れ、他者を尊敬しつつ、切磋琢磨できる教育環境を確保することが不可欠であります。</p> <p>そのため、平成31年に策定した「行田市公立学校適正規模・適正配置の基本方針及び再編成計画」に基づき、複式学級の解消を図るため、令和4年度には星宮小学校と中央小学校との再編成を行った上で誕生した忍小学校を含む小学校2校を、令和5年度には小学校1校を新たに開校したところです。</p> <p>長期的な視点で見ると、現計画の想定以上に児童生徒数が減少し、将来、学校において十分な教育環境を維持することが困難になることが予想されることから、引き続き、学校の適正規模を維持するための学校再編成に取り組むことが必要であると考えます。</p> <p>そのため、学校再編成計画について、全市的な視点で今年度中に見直しを行い、地域の方や学校関係者と合意形成を図りながら、児童生徒を第一に考え、学校再編成に取り組んでまいります。</p> <p>同時に、義務教育9年間の全体像を把握し、学びの系統性や連続性を持たせることや異学年交流による児童生徒の主体性の育成、さらには、学校と地域が一体となり、地域の歴史文化をつなげる特色ある教育課程の編成など、さまざまな特徴を持った義務教育学校や小中一貫校の創設を目指し、具体的な方針を示してまいります。</p>

	意見・要望等	所管課 (発言者)	回 答
9-2	<p>学校再編は2、30年前からあった課題だが、その年月をかけて辿り着いたのが、数校の再編である。市長の掲げている小中一貫校に賛成である。早く押し進めていただくことが、この先の子供たちのためになると思う。</p>	<p>教育総務課 (市長)</p>	<p>行田市の小中学校全20校を対象に再編計画を立てていきたいと考えております。教育委員会が示したスケジュールでは、20校の再編計画案を今年度中に作成し、それを審議会にかけて議論をしていただき、そして今年度中に一定の方向性を皆様にお示ししたいとのことです。残り期間は短いですが、やはり具体的なものを示さないと皆様との議論が進まない、また地域の皆様のご理解も得られないと思っております。子供たちのことを考えると、それほど時間をかけられないことだと思っておりますので、どうかご協力をお願いいたします。</p>
10-1	<p>【旧星宮小の管理について】 教育支援センター移管後も地区体育祭を日曜日に開催することになると思うが、前日の土曜日の準備の際には、同センターに協力していただけるのか。</p>	<p>教育支援センター (副市長)</p>	<p>現時点では、旧星宮小学校における教育支援センターの運営は始まっておりませんが、いただいたご意見を伝えてまいります。地区体育祭の開催時などにおいて、地元の方が準備しやすい体制作りに努めてまいりたいと考えております。</p>
10-2	<p>樹木、花壇、遊具などが着々と取り払われているが、駐車場が広くなり良いと思う。マンホールトイレの設置など防災面の整備の予定はあるか。</p>	<p>危機管理課 (市民生活部長)</p>	<p>現在も旧星宮小学校は避難所になっております。教育支援センターとして改修後も、学校と連携し、地域の皆さまにとってより良い避難所となるよう協議を進めてまいります。</p>

	意見・要望等	所管課 (発言者)	回 答
11	<p>【交差点の一時停止の注意喚起について】 中里地内の交差点について、東西を走る道路が優先であるにも関わらず、南の持田方面から進入する車の一時不停止が見受けられ、それが原因の交通事故も発生している。一時停止の標識はあるものの、ドライバーへの注意喚起をもう少し強くしてもらいたい。</p>	<p>交通対策課 (市民生活部長)</p>	<p>当該箇所については、危険箇所であることは十分に認識しております。一時停止などの交通表示の設置・管理は埼玉県警が行っていることから、本件につきましては行田警察署へ伝えて、もっと手前から一時停止があることが分かる表示など、対策が可能かどうか、市としても早急に働きかけてまいります。</p>

	意見・要望等	所管課 (発言者)	回 答
12	<p>【配布資料について】</p> <p>本日配布された資料の1ページ目に「高齢者や障がい者も幸福長寿日本一の行田へ」とあるが、2ページ目以降にその詳細が書かれていない。良いことが書いてあるが中身が伴っていないのではないか。ちゃんとやってほしいと思う。</p>	(市長)	<p>配布資料の1ページ目に「高齢者も障がい者も～幸福長寿日本一の行田へ」と記載しておりますが、2ページ以降にはご指摘のとおり、高齢者・障がい者の皆様に対する具体的な事業は紹介しておりません。しかし、もちろん高齢者・障がい者への事業展開に市としても力を入れていこうと思っており、現在もそういう気持ちで取り組んでおります。1ページ目にこのように書いた理由を申し上げます。子供たちや現役世代の人口減少に歯止めをかけていかなければなりません。そのために子育て支援や教育の充実などの施策を打ち出しております。それから若い方たちの雇用を生み出すということも申し上げております。未来の行田を担う子供たちが減少している状況をなんとかして変えていかなければ、ご高齢の皆様を支える人たちがいなくなってしまうということです。子供たちがすくすくと育つ環境を整えて子供の数を維持する、そしてそのお父さんお母さんに住み続けてもらえる、できれば移り住んでもらえる、そういう行田を作ることによって、ご高齢の方たちを経済的にも物理的にも支える人たちをしっかりと維持していくことができ、それは高齢者・障がい者の方々にとっても良いだろうということです。</p>

	意見・要望等	所管課 (発言者)	回 答																																																																				
13	<p>【星宮地区の高齢化率について】</p> <p>令和元年7月に開催された「市民と市長のタウンミーティング」の際に配布された資料を持っているが、星宮地区の高齢化率等の詳細が記されている。今年の4月1日現在の状況を教えてほしい。</p>	<p>高齢者福祉課 (副市長)</p>	<p>本日は、特に星宮地区に特化した数字は持ち合わせておりません。後日調べて回答いたします。</p> <p>【後日回答】</p> <p>少子高齢化に伴い、今後も本市の高齢化率は上昇することが見込まれております。高齢者が住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせるよう、地域全体で高齢者を支えていく仕組みづくりに力を入れるとともに、いきいきと元気に過ごせるよう、健康づくりや介護予防事業にも取り組んでまいります。</p> <table border="1" data-bbox="976 687 2101 1078"> <thead> <tr> <th>地区</th> <th>地区内NO</th> <th>担当地区等</th> <th>自治会内人口総数</th> <th>世帯数</th> <th>高齢者数</th> <th>高齢化率</th> <th>後期高齢者数</th> <th>後期高齢者率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">星宮</td> <td>1</td> <td>上池守</td> <td>335</td> <td>174</td> <td>177</td> <td>52.8%</td> <td>124</td> <td>37.0%</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>下池守</td> <td>274</td> <td>115</td> <td>99</td> <td>36.1%</td> <td>49</td> <td>17.9%</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>皿尾</td> <td>314</td> <td>129</td> <td>121</td> <td>38.5%</td> <td>69</td> <td>22.0%</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>中里</td> <td>321</td> <td>130</td> <td>105</td> <td>32.7%</td> <td>55</td> <td>17.1%</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>小敷田</td> <td>247</td> <td>107</td> <td>99</td> <td>40.1%</td> <td>42</td> <td>17.0%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>計</td> <td>1,491</td> <td>655</td> <td>601</td> <td>40.3%</td> <td>339</td> <td>22.7%</td> </tr> <tr> <td colspan="3">市内全体</td> <td>78,550</td> <td>35,715</td> <td>25,761</td> <td>32.8%</td> <td>13,232</td> <td>16.8%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(R5.4.1現在)</p>	地区	地区内NO	担当地区等	自治会内人口総数	世帯数	高齢者数	高齢化率	後期高齢者数	後期高齢者率	星宮	1	上池守	335	174	177	52.8%	124	37.0%	2	下池守	274	115	99	36.1%	49	17.9%	3	皿尾	314	129	121	38.5%	69	22.0%	4	中里	321	130	105	32.7%	55	17.1%	5	小敷田	247	107	99	40.1%	42	17.0%			計	1,491	655	601	40.3%	339	22.7%	市内全体			78,550	35,715	25,761	32.8%	13,232	16.8%
地区	地区内NO	担当地区等	自治会内人口総数	世帯数	高齢者数	高齢化率	後期高齢者数	後期高齢者率																																																															
星宮	1	上池守	335	174	177	52.8%	124	37.0%																																																															
	2	下池守	274	115	99	36.1%	49	17.9%																																																															
	3	皿尾	314	129	121	38.5%	69	22.0%																																																															
	4	中里	321	130	105	32.7%	55	17.1%																																																															
	5	小敷田	247	107	99	40.1%	42	17.0%																																																															
		計	1,491	655	601	40.3%	339	22.7%																																																															
市内全体			78,550	35,715	25,761	32.8%	13,232	16.8%																																																															

	意見・要望等	所管課 (発言者)	回 答
14	<p>【行田市の名物のブランディング化について】</p> <p>行田を訪れる方にしっかりとお金を使ってもらうために、行田市の名物(フライ、ゼリーフライなど)のブランディングに力を入れていただきたい。</p>	商工観光課 (市長)	<p>行田には良いものがたくさんありますが、PRと見せ方が上手ではないのかなと思っております。県内で観光資源は随一だと思っております。それらをもっと活かし、来てくださった方にお金を使っただき、行田の経済の活性化につなげていきたいと思っております。観光事業はできれば民間の方が主導し、それを行政がバックアップするという形が望ましいと考えております。</p>
15	<p>【スクールバスの運行について】</p> <p>スクールバスを利用する旧星宮小学校の児童の中には、下校時にバス停から民家のない場所を一人で歩いて帰る子がいる。不審者などの危険性もあるため、バス停の設定を考慮してほしい。また、中里地内から忍川沿いを走るバスが皿尾橋を右に曲がるのだが、その角度が急すぎる。</p>	教育総務課 (副市長)	<p>スクールバスについては、さまざまなお意見をいただいております。教育委員会と問題・課題の共通認識を持っております。下校時、お子さんが一人で帰るのは、いくら明るいとはいえ非常に危ないということです。コースの設定の仕方について実情を教育委員会に話し、しっかり検討するよう伝えます。</p>

	意見・要望等	所管課 (発言者)	回 答
16	<p>【移動販売車について】 ウエルシア薬局との協定による移動販売について、現在の予定されている場所から遠い人もいるため、違う場所も検討してほしい。また、薬をもらうだけの高齢者のために、処方箋の薬を持ってきて受け取れるようにしてほしい。</p>	<p>地域共生社会推進室 (副市長)</p>	<p>販売者がいろいろなところに小まめに移動して、なるべくならあまり歩かずに販売場所まで行ければよいと思っております。要望をいただく中で場所をいろいろ設定していくことも可能です。また、薬剤師とオンラインでつないで状況を話していただいて薬を処方してもらうことはできますが、病院等でもらった処方箋の薬の処方については、今回の移動販売の中で利用可能かどうか、もう少しお時間を頂き検討させていただきたいと思えます。</p>
17	<p>【道路の轍について】 精米所のところの交差点の道路にトラックによる轍ができ、夜中に車両のバウンドする音がするので、対応してほしい。</p>	<p>道路治水課 (副市長)</p>	<p>道路の轍については、当該箇所に関わらず市内あちこちにあり、ご指摘のように車がバウンドして振動があるということもありますし、自転車やバイクで脇を走っている方が非常に危ないということもあります。いったん舗装をならして平らにするという取り組みを順次行っております。本件につきましては、所管課へ伝えます。</p>

	意見・要望等	所管課 (発言者)	回 答
18	<p>【ごみの捨て方・集積所について】</p> <p>30年前からごみの捨て方が変わっていない。燃やせるごみを紙袋に入れて出すのは、近隣では行田ぐらいではないか。また、他市に比べ集積所が少ない。高齢になると捨てるに行くのが大変である。それに、スチール缶とアルミ缶も一緒に捨てられる市が多い。細かく分別するというのではなく、市民が出しやすいようにしてほしい。</p>	<p>環境課 (環境経済部長)</p>	<p>紙袋の指定をしているところは全国的にも珍しくなってきましたが、現在の焼却場建設当時の決まりを継続しております。昨年度「一般廃棄物(ごみ)処理基本計画」の見直しを行いまして、そこでは、今後新施設の稼働を見据えてごみの減量化のため、ポリエチレン製の導入について明記しております。ごみ集積所については、概ね20世帯以上を目途に置き場所について市と相談の上設置することとしておりますので、ご相談いただければと思います。高齢者のごみ出し支援についても、同計画の中で、何らかの方法を検討していくと記載しており、今後の方向性としては、こうした支援も市としては重要なサービスであると認識しております。缶については、同計画上は分けることになっておりますが、技術的に一緒に捨てるのが可能かどうかは、今後検討させていただきます。</p>
19	<p>【市民体育祭のあり方について】</p> <p>地区体育祭・市民体育祭も昔から変わっていない。出場者を募っても特にリレーが集まりにくい。要因として人口構成が変化していたり、仕事の多様化などが挙げられる。近隣市を見ると、別の方法に改めており、本市も見直す時期に来ていると思う。</p>	<p>生涯学習スポーツ課 (副市長)</p>	<p>「市民体育祭がこうなれば、地区体育祭に波及する」といったご意見をはじめ、いろいろなご意見をいただいているところです。今後の市民体育祭のあり方につきましては、市が主導で決めていくのは難しいため、市民の皆様のさまざまなご意見を十分に伺いながら、より良い形で開催していくため、教育委員会とも詰めてまいりたいと思います。</p>

	意見・要望等	所管課 (発言者)	回 答
20-1	<p>【配布物について】</p> <p>災害をはじめいろいろな情報がメールで配信されているが、月2回の配布は必要ないのではないか。見直しを求める。</p>	地域活動推進課 (市民生活部長)	<p>同様のご意見を他の自治会からもいただいております。昨年配布物の削減を行ったところですが、自治会連合会においても配布の在り方について協議を投げかけておりまして、さまざまなご意見をいただいております。時間はかかってしまうかと思いますが、ご意見を集約いたしまして、少しでも自治会長並びに役員の皆様のご負担を減らす方向で取り組んでいこうと考えております。</p>
20-2	<p>自治会連合会の中でも、1回では配布が大変だから2回の方が良いという声もある。鴻巣市は月1回で量も少ない。資料も簡素に見やすく作れば配布の量も減るのではないか。</p>	地域活動推進課 (市民生活部長)	<p>おっしゃるとおり、自治会連合会の中でご意見が分かれております。市役所全体でさまざまな配布物がありますが、資料の簡素化はもちろんのこと、本当に自治会長や役員の皆様の手をお借りして配布すべき文書なのかどうか、もっと吟味した上で少しでも配布物の削減に努め、可能であるならば回数を2回から1回に減らすなど、時間はかかってしまうかと思いますが、引き続き重要な検討事項として取り組んでまいります。</p>
21	<p>【高齢者への記念品等の配布について】</p> <p>他市で行われているように、記念品と市長からのお祝いの手紙の方が喜ばれるのではないか。</p>	高齢者福祉課 (副市長)	<p>高齢者への記念品等の配布のあり方につきましては、今後十分に詰めさせていただきたいと思っております。</p>

	意見・要望等	所管課 (発言者)	回 答
22	<p>【さきたま古墳公園近隣の飲食店について】</p> <p>以前30人弱で北鴻巣駅から忍城址までウォーキングをした。途中で、さきたま古墳周辺でフライやゼリーフライを食べたいという人がおり、飲食店に入ったところ長時間待たされた。古墳公園周辺には大人数に対応できる店舗がない。さきたまテラスで販売するなどできないものか。</p>	<p>商工観光課 (環境経済部長)</p>	<p>フライ・ゼリーフライは文化庁の「100年フード」に認定されており、行田市を代表する食べ物ですので、いろいろな機会を捉えて提供できればと考えております。さきたまテラスでは、キッチンカーで提供していることもあります。このような機会を増やしていきたいと思っております。</p>
23	<p>【公民館の運営について】</p> <p>祝日と月曜日が休館になっているが、祝日も利用したい人がいる。全部もしくは一部民間委託をすれば祝日(及び月曜日)も開館可能ではないか。</p>	<p>中央公民館 (副市長)</p>	<p>ご提案のように民間委託をすることによって事務所に職員を置くということになるということですが、統一的に考えていかなくはなりませんので、ご意見・ご要望として承らせていただきます。</p>

	意見・要望等	所管課 (発言者)	回 答
24	<p>【地区内の広場について】</p> <p>かつてタイヤの不法投棄があった場所について、当時市が整備し、管理は地元で行っている。3,000平方メートルもあり広すぎるが、都市公園ではないという理由により、除草、草刈りなどの管理はすべて地元自治会で行っている。できれば除草剤の費用などを市で出していただきたい。</p>	環境課 (副市長)	<p>不法投棄のタイヤを県の環境課とタイアップして撤去をしたと記憶しておりますが、撤去後の管理は地元自治会で行っていただくといった協議がなされたのだと思います。他の地区においても子供広場という都市公園ではない場所がありますが、基本的には自治会にお願いしているという現状があります。今回の件は、ご要望として承らせていただきたいと思いますので、ご理解をお願いいたします。</p>
25	<p>【猛暑による規格外の農作物について】</p> <p>猛暑により、品種にもよるが彩のかがやきなど規格外のものが95パーセントも出ており農家は困っている状況である。周辺自治体と足並みをそろえて同様の支援をお願いしたい。</p>	農政課 (環境経済部長)	<p>おっしゃるとおり、今回猛暑により彩のかがやきの規格外が多く、行田市以外にも加須市も状況が悪いと伺っております。どの程度の割合になるか、まだ最終的な数字は持ち合わせていませんが、県の条例の適用となりますと、平成22年と同様の支援も可能であると考えております。農業に従事する方が安心して農業を続けられるような支援を市としても考えております。今回は、特に加須市と羽生市と連絡を取りながら進めており、積極的な支援を考えてまいります。</p>